

コース修了申請書ご提出前に以下をご確認ください

- 申請者欄はすべて記入してください
申請内容の確認ができた時点で、メールでご連絡いたします
メールアドレスは必ず正確にご記入ください。
尚、設定状況によってメールが届かない場合もありますので
提出後 2 週間を過ぎても連絡のない場合は、事務局までご連絡ください
- 取得完了講座受講予定
単位取得を完了する講座を記入してください（例：1 月 16 日東京講演）
該当講座にて修了証を授与いたします。
郵送を希望される場合は講座のかわりに「郵送希望」と記入してください。
- 取得した単位（受講した講座）、単位免除欄に○をつけてください

離床アドバイザー認定対象の方（理論・実技両コースを修了される方）は

- 所属施設名の掲載希望
当会ホームページ「認定試験・資格」をクリックすると表示される画面の
「在籍施設」に資格認定者所属施設が掲載されます。
掲載を希望されない方は必ず【希望しない】に をつけてください
掲載の所属施設が変わった場合は事務局までご一報いただければ幸いです。
- 認定カード用写真
郵送で申請の場合： 証明書サイズの写真を申請書に貼ってお送りください。
お写真は認定カードと共にお返しいたします。
FAX で申請書の場合： 別途メールに貼付して写真をお送りください。
尚、写真なしのカードをご希望の場合はその旨一筆書き添えてください。

申請書送付先：

郵送の場合 〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-2-12 プラールビル 2F
ファックスの場合 03-6272-9683

ご不明な点などは事務局へご連絡ください。

e-mail: jsea@rishou.org tel: 03-3556-5585（月～金 10 時～17 時）

日本離床研究会 コース修了申請書

このたび、研究会所定の単位をすべて取得いたしますのでここに申請いたします。

申請者 _____ 申請日: _____ 年 _____ 月 _____ 日

フリガナ 氏名:	連絡先tel:
住所:	
E-mail:	
所属施設名:	ホームページの在籍施設に掲載を <input type="checkbox"/> 希望しない
取得完了講座受講予定: _____ 月 _____ 日 _____ (開催都市名) 講演	<input type="checkbox"/> 郵送希望

以下、取得した単位に○をつけて下さい

【理論コース】 (必要単位数: カテゴリーに関係なく下記講座から7単位)

◆ 基礎理論講座	講座コード	◆ 疾患各論講座	講座コード
実践！早期離床ベーシックコース	K-01 <small>全国研修会</small>	術後のADLアップに10倍自信が持てるセミナー	R-13
一歩進んだ離床・呼吸ケアの考え方と臨床の視点	K-04	心臓血管外科術後の早期離床	R-14
早期離床のリスク管理	K-02	整形外科術後に起こりうるトラブル対策ADLアップのコツ	R-15
実践！離床技術入門	K-05	肺炎時の呼吸ケアと早期離床戦略	R-16
一歩先のMobi-Care(MCT)をマスターしよう	K-03	積極的アプローチで誤嚥性肺炎をゼロにするための考え方	R-17
◆ 総論講座		自分の脳も変えられる脳卒中セミナー	R-18
急性期リハビリテーションにおける臨床評価のポイント	R-01	嚥下造影(VF)がない状況下での嚥下アプローチ	R-19
ICU/超急性期における重症患者の基礎評価	R-02	脳卒中患者の検査・データ判読講座	R-20
◆ 各論講座-呼吸器系		本当にこれでいいの？ DVT・リンパ浮腫対策(2017年以前開催)	R-21
胸部レントゲン写真読影の実際	R-03	症例で学ぶ呼吸循環アセスメント80	R-22
スタッフの人工呼吸器アレルギーをゼロにする基礎講座	R-04	リハビリテーションに必須となる薬剤の基礎知識	R-23
やってはいけない！人工呼吸器ケア(2017年以前開催)	R-05	パニックにならない検査・データ読み解きのキホン	R-24
鎮静・せん妄・筋力低下の最新知識	R-06	高次脳機能障害の基礎知識	R-25
酸素療法・人工呼吸器の基礎と呼吸アセスメント	R-07	後悔しないための回復期・在宅呼吸アセスメント	R-26
◆ 各論講座-循環器系		最新エビデンスに基づく整形外科領域の看護ケアとリハビリ	R-27
苦手を克服！循環機能の評価と早期離床	R-08	看護ケア・リハビリに活かす臨床画像判読講座	R-28
ライブ感覚で学ぶ！離床ができる循環相談所 危険な症状から学ぶ循環機能のアセスメント	R-09	2度同じ失敗を繰り返さないための血液データ判読講座	R-29
今さら聞けない！循環アセスメントのポイント“50”	R-10	循環アセスメントの全てがマンガでわかるセミナー 基本編	R-30
初心者にはゼッタイわかる心電図	R-11	ベテランはここを診ている！重症患者のアセスメント“勘”ドコロ	R-31
”見て見ぬふり”から抜け出す回復期・在宅循環講座	R-12	がん領域における看護ケアとリハビリテーション	R-32

【実技コース】 (必要単位数: カテゴリーに関係なく下記講座から7単位)

◆ 基礎理論講座	講座コード	◆ 実技系講座	講座コード
実践！早期離床ベーシックコース	K-01 <small>全国研修会</small>	マスターしよう！体位変換	J-01
一歩進んだ離床・呼吸ケアの考え方と臨床の視点	K-04	マスターしよう！移乗動作	J-02
早期離床のリスク管理	K-02	徒手呼吸介助と排痰技術	J-03
実践！離床技術入門	K-05	関節可動域ROMエクササイズ	J-04
一歩先のMobi-Care(MCT)をマスターしよう	K-03	早期離床のワザと病棟リハビリ	J-05
◆ 評価・アセスメント講座		やってはいけない！人工呼吸器ケア(2018年以降開催)	J-08
モニター・機器が少ない状況下における フィジカルアセスメントと早期離床	J-06 <small>全国研修会</small>	本当にこれでいいの？ DVT・リンパ浮腫対策(2018年以降開催)	J-09
実技と模擬体験で学ぶ！フィジカルアセスメント講座 誰も教えてくれないコツ！フィジカルアセスメント完全攻略	J-07		

以下に該当する場合は所定の単位が免除されます	
離床アドバイザー試験に合格	3単位
インターネットセミナーのレポートを3本提出	1単位
インターネットセミナーのレポートを6本提出	2単位
全国研修会にてハンズオンセミナーを2講座受講	1単位

離床アドバイザー
認定カード用写真
ここに貼付してください
(縦4cm x 横 3cm)
後日お返しします